## 令和7年10月19日執行

# 吉賀町議会議員一般選挙選挙公報

吉賀町選挙管理委員会

子供たちに多

**広げてあげる町づ** 

林業の

担い手を

安全なる

町づ

### ごあいさつ

家庭を預かる女性の視点・感 点を基軸に、町の政策決定の場 へ意見を反映すべく過去8期を 皆様の温かいご理解ご支援を賜 り、大過なく務めることができ ました。

この経験を更に拡充、拡大 し、子どもから高齢者まで生き 生きと楽しく、安心・安全に暮 らせる町づくりに最後のご奉公 をする事を決意致しました。

皆様の温かいご支援を賜りま すようお願い申し上げます。



辺

安心 町 2 町 な 7 1  $\lambda$ 住みつつけら け 12



701 亦寸 Tr 10 > 9

育てる町づ

対処する町づく

も

て

町住

政民

の

思

い

が

生

か

を

次

の

ことを重

点

に

活

動

す

# 即る

## よしか病院の 早期建て替えを!

3年後の建て替え計画が諸般の 事情で先送りとなりました。

人口減少、町民の高齢化を考え れば待ったなしの状況です。

私は早期着工へ取り組みます。 皆様のご支援を宜しくお願い致し ます。



### 吉賀町からつなぐ

- ①地域のつながり ②安心安全の町
- ③若者・現役・子育で世代 が立ち上がる町

吉賀町の豊かさを伝えつなぐ 人・まちをつなぐ いのち、ゆめをつなぐ

現場や若者・女性や地域 多くの方の意見を聞き 町政に届けます。



ぎ

0000 目行住住 に政民民 見機生の

え能活声 るのやを をの活 問動 題の をス ! 12



池 ひ P

私は次のことを推進し 健康で楽しい町づくり 高齢者が互いに支え合う組織への助成事業

### よしか町創生

~わが町の未来への道筋を~

よしか町の将来に向けて安定・持続の「まちづ くり」を進めるためには、理想・計画・実行・継続 があってはじめて夢は実現できます。

皆様と共に「よしか町再生」に向けて実践して いきます。

- ◇ 町の将来への投資
- ◆ 町のにぎわい
- ◇ 町の経済再生

町民の皆様の格別のご理解とご支援を賜ります ようお願い申し上げます。



浩

明

行政に提言、助言する事。 将来につながる行動をする事 住民の目録を持つ事。初心にかえる事。 候補にあた にかえる事。



発原三平

# 投票日は10月19日

あなたの一票で住みよい吉賀町づくり

## 令和7年10月19日執行

# 吉賀町議会議員一般選挙選挙公司

## 吉賀町選挙管理委員会

## 私の主張

指定管理施 夜間救急を、 か 消 会の の 正 O i) 整理で財政 め 労働 とも再開 の不 の方策を

案件

 $\mathcal{O}$ 

改善で、

の削減を



世代を超えて支え合う町へ。未来に笑顔を繋ぎます。

昭和51年、七日市生まれ、地元育ち。平成24年に帰郷し、平成 29年に結婚。妻と小学2年の長女、2歳の長男の4人家族。近所 には89歳の母も暮らし、子育てと介護を身近に感じています。 不動産業・葬祭業を通じ、町の「暮らしの始まりと終わり」に寄り 添う中で、人口減少による寂しい故郷の姿に危機感を覚えます。 長年この町を支えてくださった皆さんの安心と、子どもたちの未 来を守りたい。その強い思いが、私をこの政治の道へと突き動 かしました。

2. 三つの約束:人々の「つながり」を活かした町づくり 支え合いの仕組みづくり

「子育て応援隊」:シニア世代の知恵を借り、若い世代 を支える相互扶助。

「おさがりパンク」: 育児用品を譲り合い、子育ての負 担軽減と資源活用。

医療と暮らしの安心

地域医療の継続と財政の安定:現在の医療を守りつ つ、町の財政を圧迫しないよう、議会で厳しく見守りま

地域の魅力と声の活用

「子どもと農家の方たちとの農業体験」: 休耕地を活用 し、世代を超えた交流と食育を実現。

「みんなでつくる交流の場」:公民館などを活用し、誰も が気軽に集える場所を創出。

「夜間・オンライン意見交換」: 忙しい世代の声も逃さず、 SNS等も活用し、皆さんの声を必ず町に届けます。

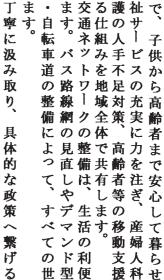
この町の豊かな資源と人々の温かい「つながり」を活かします。 どうぞ、あなたの声を私にお聞かせください。皆さんと共に、希 望ある町を築きましょう。



安力共にあ 心タに歩げ とチ未み 活に来

る

皆こ皆が交とそ拡小環 さと様移通災し充児境私 まをお動の害てし科をは 一し益時 手約人や々の企命医るま を東おすの安業と師これ 取しひい活全参暮確と育 りまと町躍性入ら保 をのし





澄

#### よしかの宝を、確実に、未来へ

-自由な-

私村上がこの4年、町議会議員として常に意識し たのは、施策の〈強度〉、つまり【運営耐久性】と 【コストパフォーマンス】を重点的に問うことでした。

特に施設運営(よしか病院、温泉施設、旧六日市 学園等)、交通インフラの課題は、町民の生活の質 を左右し、投資額も大きく、長期利用に耐えうるか が真に問われる問題です。

不確実な時代にあって、地域の課題を自力で切 り拓く〈自治〉の難しさは増しています。施策とは正 解のないものだからこそ、あらゆる〈想定外〉を洗 い出し、守りと攻めを兼ね備えた骨太な議論を尽く すことが必要です。

町民の皆さまに代わり、この役割を真摯に担い抜 く覚悟です。よしかに生まれ、よしかに育てられ た者としての責任を胸に、決意新たに未来へ挑ん

どうか皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し 上げます。



き上

#### 次の世代へ

# 自分

= こどもたちの 未来のために = 百年安心の町づくり

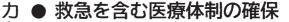


て

0

#### 安心と希望をひろげる町へ

党のアンケートには「これ以上物価が上が らないことを望みます」「夜間の救急病院が 町内にないので不安」などの声が寄せられて います。あなたの願いを政治に届け、安心と 希望を広げる町をめざします。



● 商工業、農林業への支援で 生業を支える わ

最低賃金引き上げ分の支援、生産費 をまかなう農産物の価格保障、相談 体制の充実、草刈り、有害鳥獣対策を 支える体制の充実を求めます。

● 高くなった保険料・税を 引き下げ、くらしを守る

व ● 交通手段の確保に努める

● 誰もが人として尊重される政治を

選挙事務所:朝倉 923 電話・FAX 78-1500



# 日本共産党

# 投票日は10月19日

あなたの一票で住みよい吉賀町づくり